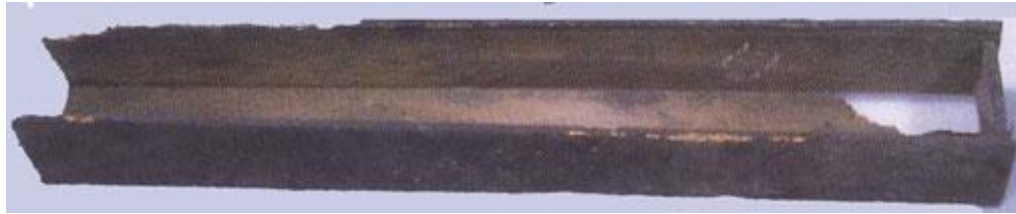


茨木市の指定文化財

茨木市指定文化財（有形文化財 歴史資料）

あけづのひつないきりしたんいぶついつしき あけずの櫃内キリシタン遺物一式



あけずの櫃



金属製筒入木製キリスト磔刑像



象牙製マリア浮彫像



金属製聖遺物入れ印籠形



金属製聖遺物入れペンダント形



蒔絵十字に水草文 蓋付椀



聖人像



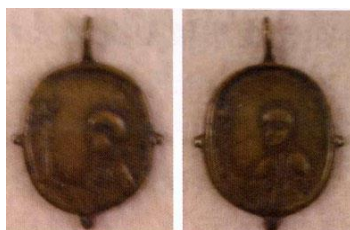
天使讃仰図



A 面

B 面

救世主・IHS・3本の釘／無原罪の御宿り



A 面

B 面

ロヨラ像／ザヴィエル像



A 面

B 面

聖杯を礼拝する天使／秘蹟の讃仰



A 面

B 面

ザヴィエル像／イエス・聖母マリア・マグダラのマリア



A 面

B 面

キリスト磔刑像／聖母子



A 面

B 面

イエス／聖母マリア



A 面

B 面

グレゴリウス14世／イエス・聖母マリア・聖霊の鳩

◇所 在 地 茨木市大字千提寺262番地(茨木市立キリシタン遺物史料館)

◇指 定 番 号 歴史資料第1号

◇指 定 年 月 日 平成11年5月1日

あけずの櫃は、大正9年（1920年）に千提寺の東家母屋の屋根裏の梁にくくりつけてあるところを発見されました。中にはキリシタン遺物が納められ、禁教時代に受け継がれてきたもので、当時の様子がしのばれる貴重な資料です。

また、同じ櫃から発見された「紙本著色 フランシスコ・ザビエル像」（神戸市立博物館蔵）は国指定重要文化財、「紙本著色 マリア十五玄義図」は府指定文化財となっています。